

—— 安心の提供と震災からの早期復興のために ——

いわき地域復興センターは、「いわき明星大学と東日本国際大学」が連携して、いわき地域に対する震災復興活動を行う拠点として設立されました。「福島県いわき地域の大学連携による震災復興プロジェクト」をテーマとして、両大学が持ついわき地域の魅力の再生に直結する専門性を提供することで、震災からの早期復興を目指します。

- 【事業の4つの柱】
- I 放射線・放射能測定及び軽減に関する研究事業
 - II 震災記録の保存事業
 - III 被災地の情報発信による観光まちづくり事業
 - IV 被災障がい者自立支援促進事業

～東日本大震災写真集 刊行のご案内～

いわき明星大学 震災アーカイブ室では、東日本大震災および原発事故の記憶を後世に残すべく、被災当時の状況や復興に向けた取り組みに関する資料を収集・保存しております。事業開始より4年をかけて一次資料として紙資料(チラシ・パンフレット等)約450点、映像資料(写真・動画等)約12000点、その他二次資料として関連書籍等も数多く収集して参りました。市民の方々や行政機関の協力を得て収集できたこれらの資料を活用してこの災害を地域の記憶として継承するために寄与したいと考え、刊行したのが福島県浜通り地域における東日本大震災写真集です。平成26年3月にいわき市の写真を中心に取りまとめ刊行した「はまどおりのきおく 2011.3.11」に引き続く、「はまどおりのきおく 2」ならびに「はまどおりのきおく 3」をこのたび刊行いたしました。今回は、その刊行のご案内とともに、いわき市と双葉郡をピックアップしたそれぞれの写真集の掲載内容をご紹介します。

はまどおりのきおく 2



いわき市に関する写真を
主な地区ごとに掲載

【掲載地区(いわき市)等】

久之浜・四倉
豊間・薄磯・沼ノ内
中之作・江名・永崎
小名浜港
小浜・勿来・錦・岩間
川部
石住
(祈り)(絆)

※掲載順

<表紙:旧豊間中学校(2011.4.1)>



<久之浜・四倉>



<中之作・江名・永崎>



<小名浜港/小浜・勿来・錦・岩間>



<祈り>

はまどおりのきおく 3



原発避難を余儀なくされた
双葉郡 8 町村のうち海沿いの
6 町について掲載

【掲載地域(双葉郡)】

楢葉町
浪江町
大熊町
富岡町
双葉町
広野町

※掲載順

<表紙:富岡町 夜ノ森の桜(2011.4.21)>



<楢葉町>



<大熊町>



<双葉町>



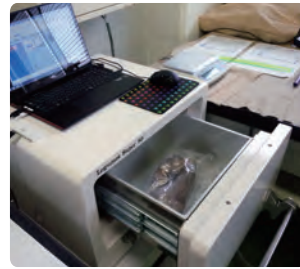
<広野町>

■ いわき市による非破壊式放射能検査のご案内 ■

3月2日（月）より、いわき市による「自家消費作物等の放射能簡易検査」に「非破壊式検査装置」が加わりました。この装置は、従来の「細かく刻む検査」に対する検体（食品）準備を簡素化出来ないかという市民の方々の要望に応じて市が導入し、連携している当センターでも検査を実施しております。今回は、装置および運用内容をご紹介します。

■ 非破壊式放射性セシウム測定装置

原則として検体（食品）を細かく刻む必要がなく、そのままの状態で行うことができる装置です。大型の日本製ヨウ化セシウム検出器<CsI (TI)>を4つ搭載しており、少ない試料量で高感度測定が可能です。この装置による検査は、「国の基準値 100Bq/kg を超えているかどうか」を確認するための簡易検査として実施しています。



<外観>



<付属パソコン（試料の形状選択画面）>

■ 検体準備～受付・返却

受付および返却は、いわき地域復興センターで行います。事前予約が不要になりました。また、受付時間が変更になりました。

検体準備

- 【必要量】 500g
- 【前処理】 縦 30cm × 横 20cm × 高さ 15cm 未満の大きさ
※細かく刻む必要はありません



受付

- 【時間】 9時～正午
(土日祝日等除く)
※事前予約は必要ありません

検査結果および検体返却

- 【時間】 16～17時
(受付当日)

【場所】 いわき地域復興センター

■ 検査の流れ

検査は、いわき明星大学 環境放射線測定室で行います。15分程度で完了します。

情報入力・メニュー選択



検体の種類や状態に合わせて最適なメニューを選択します。

検体重量を測定



500gより検査可能です。
※500g以下は参考値

放射能濃度を測定



試料室に検体を入れ閉じます。
測定時間は約3分です。

測定結果出力



検出下限値は放射性セシウム
134・137 合算値 20Bq/kg です。

■ 第33回ミニ相談会 開催報告 ■

4月14日（火）、久之浜第一幼稚園より青木園長を講師にお招きし、第33回ミニ相談会を開催しました。東日本大震災発災から咄嗟の判断を重ねて園児を全員無事に親御さんの元へお返しするまでの経緯とその対応を、当時を振り返りながらお話いただきました。また園舎等の被災状況とその後の経過を説明いただきました。結びとして、改めて感じるこれまで築いてきた地域の方々との信頼関係、繋がり大切さを語られました。



<講師：青木 孝子氏
学校法人志賀学園久之浜第一幼稚園園長>



<ミニ相談会のようす>

次回ミニ相談会のご案内（第34回）

日時：5月28日（木）10：30～12：00 場所：いわき明星大学 環境放射線測定室
テーマ：「非破壊式放射能検査装置について知ろう！」

～新しい装置の検査方法と検査結果について～

講師：いわき明星大学 環境放射線測定室 信田 重成



※相談会中に自家消費作物の放射能検査を行います。希望される方は検体をご持参ください。

文部科学省
平成23年度大学等における
地域復興のためのセンター的機能整備事業

いわき地域復興センター

〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾74-8

Tel.0246-38-7132 Fax.0246-38-7134

URL <http://www.revive-uwaki.net/>



● 過去の情報やセンターの詳しい活動内容はHPをご覧ください。 ●